

巻頭言

臨床教育研修センターは、良き医療人を目指す全ての川崎学園教職員、学生のための施設です。その特徴は、①病院内に設置され、仕事の傍らでもすぐにアクセスできること、②学生、教職員、すべての職種に開かれていること、③単なるスキルスラボ（技術講習研修施設）ではなく、人材育成が最終的な目標であること、研修を実施しつつ、④人材育成のプログラムを開発し、指導者の育成も行うこと、にあります。このようなコンセプトのセンターは他に類をみません。本邦随一のもので、「良き医療人を育成する」という創設者の理念を実現するために、できた施設といえるでしょう。

皆さんに利用していただいて初めて、この施設が生きたものになります。ぜひ本施設を利用し、各種のプログラムに参加し、一緒に良い医療人に育っていくことができればと願っています。

センター長 柏原直樹



Oxford大学Green Templeton College 来園
Ingrid Lunt副学長、Richard Gibbons 教授

【明日の良き医療人を育成する川崎塾】

コミュニケーション能力、共感性に富む温かい態度、患者さんへの献身、多職種へ敬意を持った相互支援・連携・良き医療人に求められる資質を開発する場が川崎塾です。すでに1期生、2期生で49名に修了証書が授与されています。KJ法、2次元展開、医療現場の再現ビデオ視聴、ロールプレイ、ディベート、講演等を実施しています。今後は、さらに研修プログラムを充実させ、スタッフの指導能力の向上をはかるため、講師を招聘しFD会等を実施していきたいと思っています。



【KAWASAKI CUP EX 2014】

病院内チーム医療の促進、救急対応能力の強化を目的として、病棟単位でのチーム医療技能コンテストを開催しました。高機能シミュレーターを使用し、医療現場の再現のシナリオを作成、能力を競う研修プログラムです。事前に準備期間を設けて、チームでの練習、準備を行います。この過程で、チームとしての結束力、ひいては病棟単位におけるチーム医療の基盤が形成されることを期待しています。本年度からは、参加チームを附属川崎病院、外部病院（協力型臨床研修病院等）にも呼び掛け、KAWASAKI CUP EX 2014を開催予定しています。



【EMSET】 Essential Medical Skill Education Team

医療技術・スキル教育のエキスパートとして、臨床各科から新進気鋭の医師を選抜しEMSETを構築しました。臨床実習Ⅳ、Ⅲ、Ⅴ、研修医オリエンテーションKAWASAKI CUPの研修を実施しています。メンバーが各種研修会に参加して、技能の向上に図っていきたく思います。また、学生・研修医を対象とした手技のマニュアル本Essential Medical Skill本を作成し、今年度は改訂版の発行予定です。



【What's kawasaki - KAWASAKI Spiritの源流を辿る旅-】

川崎学園の創設期に志を同じくされる方々によって創設されました。当初の理想、その実現具合、未来へのメッセージを語って頂き、創設者達の希望と未来を共有することを目標としています。インタビューの様子をDVDに記録として残し、編集します。一部インタビューを公開で行い、教育機会としていきます。第1回インタビューを江草安彦先生（旭川荘名誉理事長）にお願いしました。

